

伝国の杜・ナセBA 連携企画
青少年・こどもの「まなび」応援
図書館利用者カード割引

小～大学生の方は、市立米沢図書館の利用者カードを米沢市上杉博物館で提示すると、常設展・企画展とも入館料が割引になります（団体割引適用）。

展覧会情報は、米沢市上杉博物館のホームページをご覧ください。
<https://www.denkoku-nomori.yonezawa.yamagata.jp>



◆開館時間
[平日]
4月～9月 10:00～20:00
10月～3月 10:00～19:00
[土・日・祝日] 9:00～19:00
〒992-0045
山形県米沢市中央1丁目10番6号
(ナセBA 2階)
TEL: 0238-26-3010
FAX: 0238-26-3012
Mail: tosyokan@library.yonezawa.yamagata.jp
URL: <https://www.library.yonezawa.yamagata.jp/>



図書館 HP X Instagram
(エックス) (インスタグラム)

カレンダーマークのご案内

- おはなしかい 米沢図書館 11:00～
- 出張おはなしかい すこやかセンターもくいくひろば 11:00～
アクティバー米沢 くても 11:30～
- ブックスタート ※7か月児健康教室時実施
- 先人顕彰コーナー 展示替

今後のスケジュール予定



自動車文庫車「アタゴオル」は、約3,500冊の図書を積んで市内約70ヶ所を巡回しています。図書館と同じように本の貸出ができますので、ぜひご利用ください。
※巡回場所と時間は図書館HPをご覧ください。

2025年1月

月	火	水	木	金	土	日
2024/12/30	2024/12/31	1	2 年末年始休館日 2024/12/29(日)～2025/1/3(金)	3	4	5
6	7	8	9	10	11 📖	12
13	14	15 📖	16	17 👤	18 📖	19
20	21	22	23[休館日] 📖	24 夢空間 おはなしかい 11:00～	25	26
27	28	29	30	31 蔵書点検のため休館 1/31(金)～2/6(木)		

2025年2月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7 👤	8 📖	9 文学講座①
10	11	12	13	14	15 📖	16 文学講座②
17	18	19 📖	20	21 👤	22 英語多読サロン	23
24	25	26	27[休館日]	28 夢空間 おはなしかい 11:00～		

2025年3月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8 📖	9
10	11	12	13	14 👤	15 📖	16
17	18	19 📖	20	21 👤	22	23 文学講座③
24 31	25	26	27[休館日] 📖	28 夢空間 おはなしかい 11:00～	29	30

1/31(金)～2/6(木) 蔵書点検に伴う休館日

【蔵書点検とは?】

「蔵書」とは、図書館にある資料（本、新聞、雑誌、DVD・CDなど）のこと。「蔵書点検」とは、本の棚おろし、つまり、資料が決められた棚にあるかを調べ、行方不明のものがないかを点検する作業のことです。



図書館だより

vol.34



2025.1 市立米沢図書館

3/31(月)まで
開催中!!



1～3月イベント案内



ナセBA うちどくビンゴスタンプラリー

市内小学生を対象に、市立米沢図書館と移動図書館「アタゴオル」でスタンプラリーを開催中です。ビンゴ形式のお題にチャレンジして、ビンゴになったら景品をプレゼント＆図書カードの抽選に応募できます。



☆今年はおはなしかいでもスタンプが貰えます。
(おはなしかいの日時は最後のページ「今後のスケジュール予定」をご覧ください。)

絵本専門士による 大人のための絵本講座 1/26(日)14時～15時30分

会場：ナセBA1階 体験学習室
講師：絵本専門士 舟山康子（当館職員）
定員：20名程度
内容：絵本の魅力や「今」の絵本を紹介します。
大人のあなたに紹介したい絵本の読み聞かせも行います。
申込：図書館HPの申込フォームより

写真で見る米沢のむかし Part.7 ～米沢のこどもたち・続～

会場：先人顕彰コーナー（多目的展示室）

米沢のこどもたちをテーマとした収蔵写真展を開催中です。昭和30年代から40年代を中心に春夏秋冬、様々な場所で躍動する米沢のこどもたちの姿をご紹介します。



「米沢まつり」
昭和40年(1965)5月3日

第35回 文学講座 2/9(日)・2/16(日)・3/23(日)

- 2月9日(日)
「井上ひさしと米沢」
講師：井上恒氏（遅筆堂文庫研究員）
会場：ナセBA1階 体験学習室
時間：14時～15時30分
(受付開始13時30分)
- 2月16日(日)
「浜田広介の生涯と作品(仮)」
講師：古畑茉莉子氏（浜田広介記念館学芸員）
定員：40名
資料代：500円(全3回分)
申込み：図書館HPの受付フォーム、またはメール・電話
カウンター（郷土資料担当）まで
- 3月23日(日)
「浜田広介の世界 -童話「泣いた赤おに」の形成-」
講師：樋口隆氏（元浜田広介記念館館長）

「読書通帳」をリニューアルした「本のきろく通帳」の発行を始めます。2/7(金)～

2016年の図書館新館開館時から提供を開始した「読書通帳」をリニューアルします。

これまでと同様、置賜地域在住の乳幼児～高校生と、米沢市内の高校に通学する生徒の希望者を対象に、無料で発行します。当館で借りた図書館資料の記録を残すことができる機能は変わりません。

これまで発行していた「読書通帳」は1月30日(木)までご利用いただけます。2月7日(金)以降は「本のきろく通帳」を新たに発行します。



* イベント報告 *

2024 読書週間図書館フェア

絵本専門士による はじめての読み聞かせ講座 10/27(日)

当館職員で絵本専門士の舟山康子を講師として、読み聞かせボランティアをされている方や、これから始めてみたいと思っている方を対象とした講座を開催しました。「子どもたちに絵本の楽しみを」をテーマに、絵本の選び方や読み聞かせの実践・プログラムの組み立て方、多様なジャンルの絵本の紹介などを行いました。参加者の方からは「読み聞かせの基本的なことを知ることができ参考になった」「絵本のすばらしさをあらためて実感し、伝えていくことの重さを感じた」「読み聞かせをする絵本のジャンルの幅を広げていきたい」などの感想をいただきました。

10/25(金)～11/4(月・振)

読み聞かせ講座で紹介した絵本



『ねこガム』
きむらよしお作 福音館書店 2009年
男の子がガムを「クチャクチャ」「プー」としていると、ふくらんだガムがねこの顔になって…。ナンセンスで楽しい絵本。

『中をそうそうしてみよ』
佐藤雅彦作 福音館書店 2012年

X線写真を使って、椅子や貯金箱、鉛筆など身近なものを透かして見てみよう。写真絵本や科学絵本も読み聞かせにおすすです。



早めの準備で安心を! 相続と遺言講座 11/2(土)

山形地方法務局米沢支局職員の方を講師にお迎えし、相続登記って何?といった基本的なことから遺言書の作成についてお話しいただく講座を開催しました。令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化された背景やその必要性など初歩からの丁寧な説明と、講座の終わりにはたくさんの方の質問に答えていただきました。参加者の皆さんからは、「普段は聞けない相続・遺言のことが勉強できて良かった」、「法務局での案内や相談があることが分かった」、「また相続について企画してほしい」といった感想をいただきました。

相続と遺言講座で紹介した本



『「本当に」使える
遺言書の取扱説明書』
佐山和弘著
中央経済社 2024年



『この1冊でわかる
もめない遺産分割の進め方』
川崎公司著
合同フォレスト 2024年

A.B.C.D.E.F.G. A.B.C.D.E.F.G. 英語多読 A.B.C.D.E.F.G. A.B.C.D.E.F.G.

ワークショップ 「絵本から英会話へ」 9/28(土)

NPO 多言語多読理事の酒井邦秀先生をお招きし、英語の質問に答えたりゲームに参加しながら、徐々に英語を使うことで英会話の入り口を体験するワークショップを開催しました。「和やかな雰囲気の中で楽しく過ごせた」、「英語多読に興味があった」といった声をいただきました。

\\ 予告 英語多読サロン //

日時:2/22(土) 14時～15時30分

定員:10名程度

申込:図書館 HP の申込フォームまたはカウンター・TEL にて

英語の本の感想を語り合ったり、多読の相談をし合う会です。初めての方も大歓迎。



市内で音楽教室を開講されている吉澤恭子先生をお招きし、英語の歌やリズム遊び、読み聞かせを通して親子で英語に触れるイベントを開催しました。パチを叩いたり体を動かしたりして、英語のリズムの楽しさを感じていただけたようです。

第39回 ふるさと歴史講座

10/6・10/20・10/27(日)



第2回講師 菊池慶子先生

「米沢の女性たち」をメインテーマに、初回は当館副館長・青木による「甘粕春女の「塵塚日記」から見る幕末の武家の生活」と題した講座が、2回目は東北学院大学文化研究所特別研究員の菊池慶子先生による「米沢藩上杉家を支えた奥女中 - 12代斉憲の時代を中心に - 」と題した講座が開かれました。米沢に伝来した史料をもとに、江戸時代の女性のライフスタイルや武家社会における役割などについてご講演いただきました。

3回目はメインテーマからは少々外れましたが、当館宮澤による「橋本主税の戊辰戦争」と題した講座が開かれました。

昨年度を超える40名の方々に受講いただき、ご好評のお言葉をいただくことができました。今後も皆様の興味関心にお応えできるような講座運営をめざしていきたいと思っております。

第68回 古文書解読講座

11/24・12/1・12/8(日)

今回は初めて読解に挑戦される方もお越しになり、総勢22名の皆様にご参加いただきました。

講座は全3回で、当館宮澤による「享和元年村山一揆の記録を読む」を初めに、2回目は米沢女子短期大学の小林文雄先生による「置賜地方の近世文書を読む」、3回目は上杉博物館学芸員の阿部哲人先生による「豊臣政権と上杉景勝」と題した講座が開かれました。各回2時間半と、一見少々長く感じられる時間設定ながら、細かにメモを取られるなど毎回熱心に取り組まれていた受講者の方々の姿が印象的でした。

受講者より「初心者向けの講座も聞いてほしい」というご意見をいくつかいただきました。初級編の開催の可能性も含め、皆様のニーズにお応えできるよう、これからも講座運営に取り組んでまいります。



第2回講師 小林文雄先生



米沢市小中学生読書感想画展

12/4(水)～12/8(日)



児童・生徒の読書意欲を高め、柔らかな感性と豊かな想像力を培うことを目的とし、応募作品全377点を一堂に会した米沢市小中学生読書感想画展。今年もよねざわ市民ギャラリーにて開催され、1890名の方にご来場いただきました。

新着おすすめ本

一般

タイトル:わたしのまんまで生きてきた。
著者:平野レミ 出版社:ポプラ社 分類:914.6



数々のアイデア料理を発信してきた著者が、ありのままの自分で生きるための秘訣を100の言葉にまとめました。これまでの人生での出来事、自身や家族との笑いあり涙ありのエピソードも添えられています。「自分のまんま」で生きていい、と前向きになることができる1冊です。

児童

タイトル:ぐうたら魔女ホーライまた来た!
作:柏葉幸子 絵:長田恵子 出版社:理論社
分類:よみもの91



サヤの相棒のホーライは、魔女なのに魔法が下手で、困るとサヤにたよってばかり。おまけになまけものでくいしんぼう。そんなホーライが幽霊のベビーシッターを探しにやってきて…。不思議がいっぱいの世界で、面白くてたまらない冒険が始まります。